

第29回日本医学会総会 2015 関西

医総会WEEK

～医と健康を考える、市民のための9日間～

市民参加イベント

2015年 4月12日(日)

午後3時半～5時半

京都大学百周年時計台記念館

参加費無料

安心して妊娠・出産・子育てのできる環境を

わが国で急速に進行している少子化は国の将来を左右する喫緊の大問題であり、まずは女性が安心して子どもを産み育てることのできる環境整備が必要です。同時にとても重大なことは、20～30歳代の若い女性が、様々のストレスに曝され、知らず知らずのうちに健康が障害され、妊娠力も低下することです。実際、不妊の原因となる月経不順、体重減少性無月経、骨粗鬆症、子宮内膜症、子宮筋腫、子宮頸がん、および卵巣がんが、若い女性に増加しています。

そこで、この市民公開講座プログラムにおいては、医学の立場から、若い女性のヘルスケア向上のために、日常生活で留意すべきことを紹介するとともに、少子化問題を解決する手立てを提言したいと思います。中学生、高校生、大学生のみなさん、晴れて成人式を迎えた方々、キャリア女性のみなさんには、ご自分のヘルスケア向上のため、是非ともご参加ください。

座長 小林 浩

奈良県立医科大学産科婦人科学教授

今村 定臣

日本医師会常任理事

演者 伊奈川 秀和

元内閣府官房少子化対策審議官

「わが国の少子化問題と内閣府の提案」

池田 智明

三重大学産科婦人科学教授

「妊産婦死亡をゼロに近づけるシステム」

百枝 幹雄

聖路加国際病院産婦人科部長

「女性アスリートの健康を守るために」

杉浦 真弓

名古屋市立大学産科婦人科学教授

「不妊症・不育症で悩む貴女へ」

種部 恭子

日本産科婦人科学会特任理事

「若い女性のキャリア形成と出産・子育て」

■お問合せ先

第29回日本医学会総会2015関西

市民参加イベント(医総会WEEK)事務局

TEL:075-257-7083 FAX:075-231-6354

E-mail: week-reg@isoukai2015.jp

■詳細はホームページまで

<http://isoukaiweek2015.jp/>